

～「大磯市」の日に、もう一つの出会いを～

# 大磯・まちの縁側2026

大磯には、地域を楽しく、心地よくするための活動がたくさんあります。

「大磯・まちの縁側」は、そんな人や活動にふれて、知って、話して、ゆるやかにつながるための小さな交流の場です。大磯市に来たついでに、ちょっと立ち寄ってみませんか。「こんな活動があったんだ」「この人の話、もっと聞いてみたい」そんな発見から、新しいつながりが生まれるかもしれません。

「大磯・まちの縁側」は、日常をちょっと豊かにする、出会いとつながりの場です。

## 2026年 シリーズ開催一覧

年5回大磯市の開催日に合わせて開きます

第1回

6  
/  
21

日

「大磯市+コネクトが拓く、新たなつながり」

お話：原 大祐さん | 大磯市・大磯コネクト

大磯市やコネクトを舞台に生まれてきたつながりを具体的に紹介。「人が集まる場所」の魅力と可能性と一緒に考え、「まちの縁側」の最初の一步として、参加者みんなで意見交換します。



第2回

7  
/  
19

日

「ちいさなつながりが、暮らしを支える」

お話：古井 昇空さん | 東光院

フリースペース・暮らしの保健室・全世代食堂など、制度だけでは支えきれない日々の暮らしを、地域のつながり（お互いさま）で支える実践を紹介。小さなつながりが広がっていく可能性を語り合います。



第3回

9  
/  
20

日

「まちを楽しむことから、つながりが広がる」

お話：大塚 由美子さん | 大磯観光協会 会長

「オープンガーデン」や「器の日」は、まさに「まちの縁側」そのもの。人と人、場所と場所がどうつながってきたのかを紹介。コネクトをコアに、各地区の集会所や空き家へ広げるアイデアも考えます。



第4回

11  
/  
15

日

「里山から広がる、地域の新しいつながり」

お話：弘重 穰さん | 大磯町役場 係長

イノシシ対策からスタートした里山活動が、自伐林業・牧場の地域循環、さらには古道整備へと発展してきた経緯を紹介。まち場からは見えにくい大磯の魅力を知り、新たなつながりを探ります。



第5回

1月or  
2月

土

「これからの大磯のつながりを考える」

お話：米澤 拓郎さん | 名古屋大学 准教授

年度末の大磯フォーラムと連携。孤独・孤立を防ぐ大磯らしい「つながりのかたち」を、「コミュニティコンパス」の体験や「まちの縁側」の実践を踏まえ、みなさんと一緒に考えます。



時間：15：00～16：30 15：00～話題提供者のお話／15：45～意見交換・交流



会場：大磯コネクト（大磯港賑わい創出施設）2階会議室

主催：大磯AmPlateaプロジェクト（JSTの社会技術研究開発プログラム採択プロジェクト）  
協力：大磯地方創生事業推進コンソーシアム